

ポリエチレン管用金属継手 STジョイント

秀栄継手工業(株)製STジョイント

後継品!!



秀栄継手工業(株)製
STジョイントとの違い



当社製品にはナットに
「TBC」「ST」のマークが
あります。

接続が簡単

補修工事などの作業条件の良し悪しに関係なく
接続できます。

誰にでも簡単

パイプレンチだけで、特に熟練を必要とせず、
配管が出来ます。

適応管種の多い、ポリエチレン管用金属継手

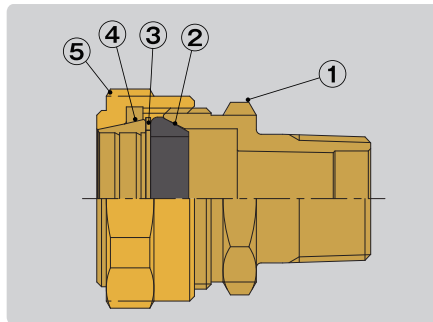
適応管種 >>>

- JIS K 6762 水道用ポリエチレン二層管 1種
- JIS K 6762 水道用ポリエチレン二層管 2種
- JIS K 6761 一般用ポリエチレン管 1種
- JIS K 6761 一般用ポリエチレン管 2種

使用範囲 >>>

使用液体	水道水
使用温度	常温 (20±15℃) ※凍結不可
使用圧力	0.75MPa以下

構造 >>>



① 胴	青銅材
② パッキン	合成ゴム
③ ワッシャ	黄銅材
④ チャックリング	青銅材
⑤ ナット	青銅材

性能 >>>

水圧試験																				
<試験方法> 継手の水圧試験は、継手に長さ500mmの管を接合し、内部に1.75MPaの水圧を加え、そのまま1時間保持する。 <試験結果> ○:漏れ、抜けだしの異常なし <table><tr><td>呼び径</td><td>13</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>40</td><td>50</td></tr><tr><td>結果</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>							呼び径	13	20	25	30	40	50	結果	○	○	○	○	○	○
呼び径	13	20	25	30	40	50														
結果	○	○	○	○	○	○														
低水圧試験																				
<試験方法> 継手の低水圧試験は、継手に長さ500mm以上の管を接合し、内部に0.02MPaの水圧を加え、2分間保持する。 <試験結果> ○:漏れ、抜けだしの異常なし <table><tr><td>呼び径</td><td>13</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>40</td><td>50</td></tr><tr><td>結果</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>							呼び径	13	20	25	30	40	50	結果	○	○	○	○	○	○
呼び径	13	20	25	30	40	50														
結果	○	○	○	○	○	○														
浸出試験																				
<試験方法> JIS S 3200-7に基づき、浸出試験を行い、基準値を満足すること。 <試験結果> 適合																				

施工手順 >>>

工程	写真	作業内容と注意事項
1		ポリエチレン管の管端を直角に切り揃えます。 注意事項 管表面に傷がないことを確認してください。 切断面にバリが発生した場合は、面取り器やナイフ等で除去してください。 その際、削りカスが残らないように取り除いてください。水漏れの原因となります。
2		管にナット、チャックリング、ワッシャ、パッキンの順に通します。 注意事項 チャックリング、パッキンの向きに注意してください。 ナット、チャックリング、パッキンの取り付け向きを誤ると、水漏れ、抜けなどの施工不良の原因となります。 挿入向きに注意
3		パッキンの取付位置は管の端面から5～7mmの位置に調整します。 注意事項 パッキンの取付位置を必ず厳守してください。また、傷、へこみ等がないことを確認してください。 守らないと施工トルクが上昇し、水漏れ、抜けなどの施工不良の原因となります。
4		ナット、チャックリング、ワッシャをパッキン側に引き寄せて、ナットを胴に手で締付けます。
5		胴とナットの二面巾にパイプレンチを掛け、チャックリングの割れ目が接触するまで、締付けます。 注意事項 締付けが不足していると、漏れ、抜けなどの施工不良の原因となります。 チャックリングの割れ幅が接触した後に締付けを行わないでください。 チャックリングが隙間なく接触している チャックリングが接触していない
<水道用ポリエチレン二層管 1種を使用する場合>		
ST コア 取付		継手接合部に負荷のかかる場所(傾斜地や変則地帯)には、補強用にSTコアを使用してください。 STコアの取付は、手でSTコアを管内径部の管端まで挿入してください。 コアが管端まで挿入されている事

⚠ 注意事項 ・秀栄継手工業製STジョイントとの部品(胴、ナット、ワッシャ、パッキン、チャックリング)の互換性はございません。
・間違えて使用すると、水漏れ、抜けなどの施工不良の原因となります。

株式会社タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2-1
TEL 06-6708-0150 (代) FAX 06-6708-0210
ホームページ <https://www.tabuchi.co.jp/>



検索機能充実の **tb WEBカタログ** はホームページから!
TABUCHI WEB CATALOG タブチ 検索

商品のお問合せは **0120-481-130**

受付時間 9:00～18:00(土・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

**安全に関する
ご注意**

- ・設定条件、使用条件をご確認の上、器具を選定ください。
- ・取扱いを誤りますと、故障や事故の原因になります。
- ・設置工事をされる場合は、「施工手順書」をよく読んで施工してください。

- このカタログは2023年3月現在のものです。
- 本誌に掲載されている品名・仕様等は、予告なく変更、あるいは製造を中止する事があります。
- ご使用の際には必ず内容をご確認ください。
- 印刷インキの性質上、現物と多少の差があります。

PRINTED 2023.03 K0070②(1)C168....

飲料水用